

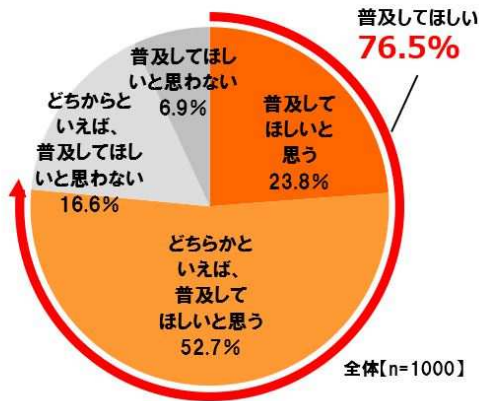
【結果②】「置き配」の普及は、防犯性の高さが重要

「置き配」サービスは76.5%の人が普及してほしいと思うと回答。

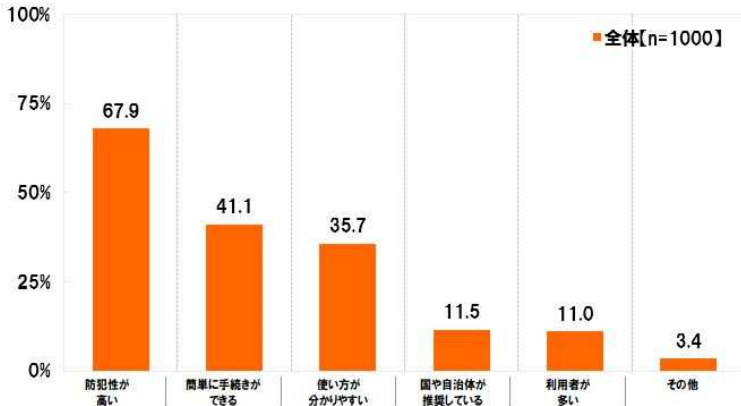
(『普及してほしいと思う』は、「普及してほしいと思う」「どちらかといえば、普及してほしいと思う」の合計)

防犯性の高いサービスであれば、67.9%の人が「置き配」を利用してみたいと思っていました。

Q.「置き配」サービスが普及してほしいと思いますか？



Q.「置き配」がどのようなサービスなら利用してみたいと思いますか？

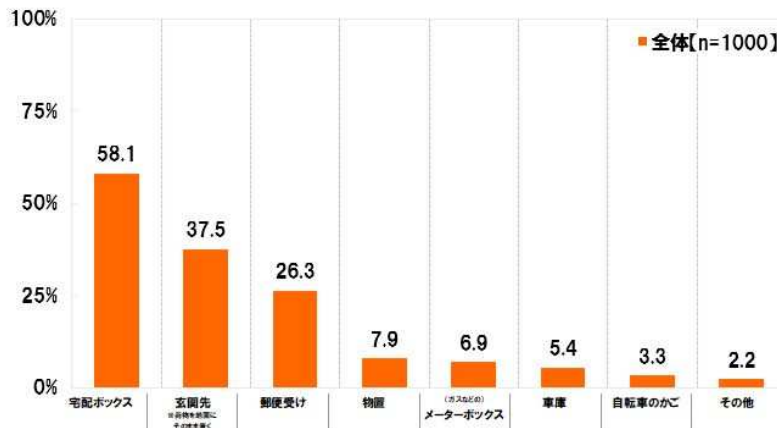


【結果③】「置き配」利用してみたいのは「宅配ボックス」6割

「置き配」サービスで指定できる荷物の受け取り場所の中で、最も利用してみたいのは58.1%の人が「宅配ボックス」と回答。

防犯性・防水性に不安を感じていた人も、宅配ボックスであれば「置き配」サービスを利用してみたいという結果となりました。

Q. 荷物の受取場所として利用してみたいのは？



調査の結果から、「置き配」サービスにおいて、荷物を雨や盗難から守るものとして、「宅配ボックス」が最も有効な荷物の受け取り場所として求められていることが分かりました。また、荷物の有無で宅配ボックスの形状が変化し、留守だと知らせてしまわないようにすること、雨に濡れて荷物が痛まないように、素材や形状を考慮することなど、荷物の受け取りに関して、防犯面や機能面で不安や心配を感じてしまう新たなストレスが生じないよう、配慮することがサービス普及につながるという結果となりました。

ナスタは、「置き配」を安心して快適な受け取り方として普及するよう、使いやすく防犯性に優れた新しいタイプの宅配ボックスを年内に発表する予定です。消費者に受け入れられるサービスになるよう、今後も努めていきます。

※1 置き配検討会：昨年行われた「宅配事業とEC事業の生産性向上連絡会」において議論された、「多様な受取方法の推進」の一つとして、利用者が予め指定する場所に非対面で配達する「置き配」について、実施にあたっての議題を整理し、対策の検討を行うことを目的として、国土交通省と経済産業省が主催した検討会。

※2 福岡市実証実験：福岡市の協力の元に行った「宅配ストレス」に関する実証実験（特設サイト：<https://www.nasta.co.jp/smapo/survey/>）

【お願い】 本リリース内容（調査結果等）の転載にあたりましては、「ナスタ調べ」という表記をお使いいただきますようお願いいたします。

〈会社概要〉

【代表者】代表取締役社長 笹川順平
 【創業】1930年8月4日
 【資本金】1億円
 【事業内容】新しいライフスタイルの企画・開発

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ナスタ 広報担当 宮本仙葉
 Tel: 03-6779-9101 Fax: 03-6779-8771
 Mail: s-miyamoto@nasta.co.jp